

# 相生っ子

○本年度の相生教職員のめあて  
一児童が主役の学校づくりと  
ICT 活用による学びの充実—



令和3年10月15日 相生小学校 校長室だより

第23号 文責：岩佐隆之

## 13日(水)は予行。残り2日で、よりよい運動会になるよう、仕上げの練習を行いました

予行では、入場行進から閉会式まで、プログラム順に全ての演技を行いました。スムーズな進行で、予定より早く終わりました。細かな改善点がありますが、全体としてはよい出来でした。14日(木)、15日(金)は、入退場の移動やかけ声、返事、応援等の態度面も含めて、最後の仕上げを行いました。明日の運動会では、スローガンどおり、「全集中で、笑顔いっぱいの運動会」になるよう、力いっぱいの演技をご覧ください。相生っ子の活躍をお楽しみに。

また、平日にもかかわらず、本日の奉仕作業や前日準備にも、多くの保護者の皆様にご協力をいただきました。保護者の皆様の温かいお力添えを忘れることなく、運動会も、「チーム相生」で取り組んでまいります。本当にありがとうございました。運動会についての「感想用紙」をお配りしています。ご意見、ご感想をお聞かせください。

## 相生っ子の一日を想定して、「あいさつシミュレーション集会」を行いました

7日(木)のスマイルタイムは、朝、スクールバスが着いてからバスに乗って帰るまでの一日を想定して、「相手や時間帯に応じたあいさつをする集会」を行いました。先生方が、バスの運転手、中学校の先生、地域の方、来客、子どもクラブの先生、当番の先生になり、体育館にぐるっと並びます。そして、1年生から順に、どんなあいさつをしたらよいか考えながら、一人一人にあいさつをして回りました。「1日、いろんなあいさつがある。」「立ち止まってあいさつしたい。」「近所の人やお客さんにもあいさつしたい。」「あいさつすると気持ちがいい。」「今日の帰りからやりたい」等、多くの感想発表がありました。先生方からも、「『おはようございます。可愛い犬ですね。』のように、付け足しの言葉が言えていた。」「相手の目を見てできていて、素晴らしかった。」「あいさつをすると、心が通じるのがわかる。」との話もありました。

翌8日(金)の朝、中学校の先生からは、「今日は、小学生がいつも以上に自分からあいさつしてくれたのでうれしかった。」とのお褒めの言葉をいただきました。交通指導をしていた私にも、「おはようございます。」がいつもより大きな声で聞こえてきました。「自分から進んでするあいさつ」は、相生中校区の素晴らしい伝統です。これからも、相生っ子からあいさつの輪を広げていきます。

(裏面もご覧ください。)



11日(月)は「お話し玉手箱」の読み聞かせでした。心にしみるお話もありました

2学期最初の読み聞かせは、上学年対象でした。4年生は吉田さんと西さん、5年生は大建さんと湯城さん、6年生は橋本さんと前川さんが読み聞かせをしてくださいました。どのクラスでも、発達段階に応じた絵本や紙芝居等の読み聞かせや手遊びをしてくださり、子どもたちは集中して聞いていました。なかでも6年生は、「からすたろう」「0点のテストと満点の作文」等で、中学進学を控えた子どもたちにぴったりなお話で、聞いている私も思わず引き込まれました。ほほえんだり、考えたり、友達と顔を見合わせ合ったりしながら聞いていた6年生。自分で本を読むのもいいですが、読んでくださる話を聞くというのもいいもんだなあ、改めて感じました。11月は、下年生にしてくださいませ。



「阿波っ子俳壇」毎月開催。相生っ子の素敵な俳句が掲載！（「阿波っ子タイムズ」より）

今まで俳句を応募していた「ひまわり俳壇」の子ども俳句コーナーが、徳島新聞「阿波っ子タイムズ」内の「阿波っ子俳壇」にかわりました。選者は本校元校長の井上京子先生です。

「阿波っ子タイムズ」は、県内の小中学生全員に配られています。毎月1回掲載されますが、相生っ子の活躍がここでもよくわかります。

感受性が育ち、言語感覚が豊かになると言われている「俳句づくり」。大西絵里子先生も多くの秀句を作られていて、子どもたちにもご指導くださっています。これからも、どしどし俳句を作って応募していきましょう。

俳句愛好者が多い四国。松山では、毎年夏に、全国から高校生が集い、「俳句甲子園」が開催されています。テレビの人気番組「プレバト!!!」に出演され、「才能査定」をしている俳人、夏井いつきさんも愛媛出身ですね。徳島では、阿南市出身の大高翔さんがいらっしゃいます。

10月12日

阿波っ子俳壇

【特選】  
田植えして泥の感じよぐせになる  
（宮井小4・東幸利）  
【評】初めての田植え学習だったでしょう。素足で入り、素手で触った田の泥の感じは、にゆるしてぐせになりそうだったので、ね。

【特選】  
かぶと虫ぜったいとどあつ逃げた  
（相生小4・佐藤悠生）  
【評】ぜったい捕ると思込んでいたのに逃げられた。ああ残念。その場の様子がよく伝わります。

【特選】  
夏祭りばらまきまきようかいだ  
（宮井小4・高曾根心）  
田植えしてしりもちついてこただらけ  
（宮井小5・石川誠也）  
雨降って目が合う道学園  
（宮井小6・中川幸大）  
かぶとむしじげあははやい山の王  
（相生小2・水口りく）  
プールでもワッロコみないにおひだよ  
（相生小2・かしたにみと）  
表参道びびりした雨のシャトルラン  
（相生小6・櫻井あゆ）  
水遊びびびしよびしよになりおこられる  
（相生小6・多野夏樹）  
かあさんとシロップづくりあおうめて  
（相生小6・土井芽葉）

【特選】  
いキラキラした少年の心が見えるようです  
（八達）  
おなかふとこどりの背中かっこいい  
（相生小1・うえたころ）  
ランドセル鼓とこいっしょになつやすみ  
（相生小1・ふじさきあお）  
かきこおりいえてつくったたい山  
（遊敷小2・大林もえか）  
豆休みいっしょいってねえメタル  
（遊敷小2・松本啓生）  
豆休みひとしほつちのそつづえ  
（白根小3・米田夏葉）  
汗が日にながれて白球しんてる  
（相生小3・熊近源太）  
プールでねはじめてできた平泳ぎ  
（遊敷小3・武市崇緒）

【特選】  
夏休み勉強ギリギリまにあつた  
（白根小3・しまかんた）  
かぶかつくトマトからしんとびちつた  
（相生小4・櫻井まお）  
秋の空真つ赤な夕日がしんてる  
（白根小4・佐藤悠生）  
おさる場で水着のあつを笑ひ合つ  
（遊敷小5・嶋田彩）  
ひが花菜みたいにメラメラと  
（白根小5・岡本かな）  
セミの声勉強しろといまがせ  
（相生小6・殿谷淳吾）  
ユリの花庭に広がる白い星  
（遊敷小6・今高悠翔）  
※専務員・井上京子選

【投函方法】専用の投函用紙（徳島新聞電子版からダウンロード）に必要事項を書いて、徳島新聞メディアアニアNIE・NID棟 送達室「阿波っ子俳壇」係 郵送番号770-8572（住所未定）ファクス089-8230-9330へ、1人1句、ほかに投稿していない句に限りませ。締め切りは毎月第（必着）。

9月14日

阿波っ子俳壇

【特選】  
夏祭りばらまきまきようかいだ  
（宮井小4・高曾根心）  
田植えしてしりもちついてこただらけ  
（宮井小5・石川誠也）  
雨降って目が合う道学園  
（宮井小6・中川幸大）  
かぶとむしじげあははやい山の王  
（相生小2・水口りく）  
プールでもワッロコみないにおひだよ  
（相生小2・かしたにみと）  
表参道びびりした雨のシャトルラン  
（相生小6・櫻井あゆ）  
水遊びびびしよびしよになりおこられる  
（相生小6・多野夏樹）  
かあさんとシロップづくりあおうめて  
（相生小6・土井芽葉）

【特選】  
子つばめは大きくなるの早いんだ  
（遊敷小2・小林隆）  
さんぽしてやを見上げてにしつ  
（遊敷小4・弓長さら）  
かたつむり解のふる中家してる  
（遊敷小5・藤山歩華）  
夏休み自由けんきり何作る  
（白根小3・江本沙穂）  
スイカわりならいをさためてふりあおす  
（白根小4・榎田芽吹）  
川遊びうまわをゲットりあいだ  
（白根小5・古賀えま）  
回りすぎ左へ左へスイカど  
（白根小6・平野愛季）  
※専務員選

（裏面もご覧ください。）